

保護者アンケートによる学校評価・集計表

五所川原第一高等学校

合計

NO	質問事項						割合				
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
1	特色ある学校づくりに取り組んでいる	82	196	46	3	40	22%	53%	13%	1%	11%
2	五一高の教職員は教育目標達成に向けて一体になって取り組んでいる	71	186	46	14	41	20%	52%	13%	4%	11%
3	各コースに応じた学習指導がなされ生徒の進路希望に応えるものになっている	77	196	50	8	32	21%	54%	14%	2%	9%
4	生徒の習熟の度合いを考慮し、一人一人に即した指導がなされている	63	172	74	12	38	18%	48%	21%	3%	10%
5	校則を保護者によく説明(連絡)している	71	181	64	10	30	20%	51%	18%	3%	8%
6	生徒一人一人と面談し、不安や悩みなどについて相談に応じている	70	179	55	15	35	20%	51%	16%	4%	9%
7	服装・態度・言葉遣いなどの指導が適切になされている	88	199	32	9	26	25%	56%	9%	3%	7%
8	生徒の進路志望を早くから調査し、進路相談が行われている	128	172	33	6	18	36%	48%	9%	2%	5%
9	生徒の進路志望にあたり、保護者と連携した指導がなされている	108	173	56	7	19	30%	48%	15%	2%	5%
10	生徒の進路達成のために具体的な指導がなされている	91	166	54	8	40	25%	46%	15%	2%	12%
11	生徒の希望進路に応じた情報が提供されている	90	162	67	5	37	25%	45%	19%	1%	10%
12	生徒の事故・怪我・病気に対して適切な処置・対応がなされている	81	153	34	8	76	23%	43%	10%	2%	22%
13	生徒の健康に対して家庭との連携が取られている	89	159	35	8	65	25%	45%	10%	2%	18%
14	登・下校の安全と事故防止の指導が適切になされている	77	167	39	7	65	22%	47%	11%	2%	18%
15	ボランティア活動や各種体験学習を通して道徳性の育成が図られている	92	185	22	4	49	26%	53%	6%	1%	14%
16	学校行事や部活動を通して良好な人間関係が築けるように指導されている	72	174	51	11	49	20%	49%	14%	3%	14%
17	保護者の意見が、教育活動に反映されている	49	144	60	12	92	14%	40%	17%	3%	26%
18	家庭への配布資料等が確実に届くように工夫がなされている	78	167	69	8	41	21%	46%	19%	2%	12%
19	配布資料等で生徒のプライバシーを守る配慮がなされている	88	192	17	2	59	25%	54%	5%	1%	15%
20	学校納付金等について、わかりやすく説明されている	100	205	27	1	25	28%	57%	8%	0%	7%
21	本校のインターネット(QRコード)による情報発信が役に立っている	60	142	73	13	67	17%	40%	21%	4%	18%
22	PTAや学年集会等が、生徒の学校生活を理解するのに役立っている	61	152	50	6	86	17%	43%	14%	2%	24%

令和元年度 自己評価集計表

五所川原第一高等学校

自己評価 4—十分達成できた 3—おおむね達成できた 2—どちらかといえば課題がある。1—課題がある (4~1まで)
 出来た。まあまあ出来た。 達成度A90%、 B80%、 C60%、 D40% として評価。

評価項目		対象者	自己評価	達成度 (平均%)	評価人数	
学校運営	開かれた学校づくり	1 学級便り・ホームページなどにより学校の情報をうまく伝えられたか。	教員	2.4 64.7	69.1	36
		2 保護者の理解と協力を得るために情報を適切に提供しているか。	教員	2.8 70.5		36
		3 学年通信や三者面談を利用し、生徒の情報を家庭と共有出来ているか	教員	2.7 70.3		36
		4 積極的に地域行事などへの協力や参加をしているか。	教職員	2.8 70.9		46
	生徒指導	5 学校の教職員全体として生徒指導に取り組む体制が整備されているか。	教職員	2.3 71.1	72.57	47
		6 生徒理解の体制を整え、生徒が相談しやすい環境になっているか。	教員	2.8 71.8		39
		7 教職員全体で通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	教職員	2.7 70.2		46
		8 不登校やいじめをなくす指導に取り組めたか。	教員	2.9 75		38
		9 HR活動や生徒会活動の活性化を図ることが出来たか。	教員	2.8 72.2		36
		10 家庭と綿密な連携を取ることが出来たか。	教員	3 75.3		36
	進路指導	11 生徒個々に応じた進路指導を指導する体制が出来たか。	教員	2.8 73.6	73.53	36
		12 生徒が将来的な目的意識を高める進路指導が出来たか。	教員	2.9 74.9		37
		13 三者面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手立てとすることが出来たか。	教員	2.8 71.9		36
		14 保護者・地域社会・関係機関との連携が取れているか。	教職員	2.8 73.7		43
教職員の資質向上	15 授業改善のために研究授業や教科会が適切に実施することが出来た。	教員	2.6 69.7	68.66	37	
	16 進路指導力向上のため研修会を開き、教師間で情報を共有出来た。	教員	2.5 67.3		37	
	17 生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導を実施することが出来た。	教員	2.6 68.2		38	
	18 組織として指導力(生徒指導、進路指導、教科指導)の向上を図ることが出来た。	教員	2.5 66.5		37	
	19 教えるプロとして指導力向上のための個人目標設定し、実行することが出来た。	教員	2.7 71.6		38	
防災・安全	20 校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に全員で取り組むことができた。	教職員	2.7 69.3	71.35	45	
	21 不測の事態に備えてマニュアルを作成し、防災訓練等を実施しているか。	教職員	2.8 73.4		46	
学校運営全般	22 学校の特色を教職員全員が共通理解しているか。	教職員	2.5 69.1	67.56	47	
	23 教職員全員で特色ある教育活動を生かすための教育課程を編成しているか。	教職員	2.5 67.8		46	
	24 年間の具体的行動目標を適切に設定することが出来たか。	教員	2.7 69.2		37	
	25 学校の課題が明確にされ、教職員全員で共有することができたか。	教職員	2.2 66.2		47	
	26 教職員全員で勤務時間の管理や服務監督が徹底されているか。	教職員	2.4 65.5		47	
	27 生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業が出来たか。	教員	2.7 73.4		69.03	38
自ら学び考える力の育成	28 生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められてきたか。	教員	2.5 67.6	38		
	29 生徒が主体的に学び個性を磨こうとする態度を育む教育が出来たか。	教員	2.5 66.1	38		
基礎基本の定着	30 生徒自身が決まりを守り、互いに高めあう態度を養う教育が出来たか。	教員	2.7 71.3	67.5	38	
	31 家庭で学習する習慣を育成し、その習慣化を図る指導が出来たか。	教員	2.4 63.7		38	
総合的な学習の時間	32 総合的な学習の時間は適切に計画され、目標に沿った内容が実施出来たか。	教員	2.8 74.9	74.9	36	
	人権教育	33 豊かな人権(人間として持っている権利)感覚の生徒を育てることが出来たか。	教員	2.7 70.3	69.5	38
34 道徳的心情や判断力を養い、道徳的実践を促す指導が出来たか。		教員	2.5 68.7	38		
課題教育	教育相談・特別支援教育	35 教育相談活動(特別支援教育)が適切に計画され実施されたか。	教員	2.9 73.5	73.5	37
	研究課題	36 言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	教員	2.5 67	67	37
		37 道徳教育を意識した授業を進めることが出来たか。	教員	2.4 66.1		38
		38 校内研修・研究が効果的に実施され、有意義であるか。	教員	2.6 67.9		38
			2.6	70.0	70.35	39.5

* 達成度(%)は5段階でなく、4段階ですので数値が高くなっていますのでご了承ください。

※①実施日:令和元年7月 ②実施対象者47名 ③母集団に大きな変動があるのは事務職員を含んでいるため

■すべての項目の自己評価、達成度について、半数を超える評価をしていますが、平均7割を超えるように更なる努力をしたいと思います。

■もっとも自己評価、達成度の高かった項目は『生徒指導』『家庭と綿密な連携を取ることができたか』です。今後も積極的に取り組みます。

■もっとも低かった項目は『学校運営全般』『学校の課題が明確にされ、教職員全員で共有することができたか』です。

早急に改善したいと思います。

■学校としては教職員が、常に自信をもち、もてる力をフルに発揮できるような職場環境の整備に努めたいと考えております。